

朝日新聞の紙面などの中で私が一番楽しみにしているのは、土曜日の別刷り『b e』です。この『b e』は2種類あり、題字が青色の『b e』は最新のビジネス情報などが中心で、赤色の『b e』はくらしに役立つ楽しい話題などを集めています。『b e』とは、businessの「b」とentertainmentの「e」を合わせた名だそうです。一話完結の連載ものからなり、2002年4月にスタート、昨年4月に10周年を迎えました。

主な連載コーナーとして、青の『b e』(青b)では「フロントランナー」「b eランキング」「サザエさんをさがして」「逆風満帆」「はたらく気持ち」「てく的生活入門」など、赤の『b e』(赤e)では「うたの旅人」「元気のひけつ」「元気のひみつ」「今さら聞けない+」「ののちゃんのDO科学」などがあります。最新の知識や情報を得るだけでなく、人の生き方や社会の営みなどと結びついている記事も多く、教師自身の学びにも役立ちますし、授業にも使えるでしょう。

昨年4月に青bでは「お金のミカタ」「帰ってきた食ベテツの女」「ワンだふる！ ニャンだふる！ ナンだふる！」、赤eでは「赤峰幸生の男の流儀 粋を極める」「奈良には古き仏たち」がスタートしました。この4月からどんな新コラムが始まるか、とても楽しみです。

(鈴木伸男 全国新聞教育研究協議会顧問)